

新しいハイエースシーンはいつもここから\_\_\_\_\_。

# HIACE

## PERFECT BOOK

ハイエース パーフェクトブック

進化止まらぬIV型ハイエース  
君ならドライブスル?



カスタムCAR

“PERFECT” Series

2015年5月1日発行 GEIBUN MOOKS No.996

【巻頭特集】イマイチなIV型グリル攻略の最終アンサー

### かっこいいスピンドルフェイス考察

200系いじり、今年の新指南

# 次に流行るハイエース

COVER CARS  
NARROW VAN S-GL  
“PROGRESS” & “QUATTRO”  
Produced by ESSEX

アジアだけじゃない!  
ハイエース全世界  
まる見えアラカルト  
ハイエースユーザーが大集合!  
スタイルボックスミーティングに行こう!

## 2015年上半期の絶対注目! HIACEホットアイテム & ニュース!

- LEDヘッドライト・スワップブーム到来っ!
- ハイエース“4×4スタイル”本格化!
- 内装概念からロワード常識まで変える画期的アイテム

新型テールレンズが一新デビュー! 光り物パーツ最前線

欲しい新作が全台集合!

TYPE200IV型デモカー外内装COLLECTION

タメになるロワード&快適走行のキモCheck!

床を上手に使えば仕事がはかどる! 職人フロアマスターズ

# 一体感重視のユーロスポーツを カーボンの質感とともに積極アピール

# M.T.S. ADVANCE by M-Techno

エムテックノ>>>0120-01-7700  
www.MTS-HIACE.co.jp  
PHOTO/伊勢馬場建次  
TEXT/四馬力



Ⅲ型時代から完成度の高さが評価されていたリアスタイリングをⅣ型にも踏襲。Ⅳ型から与えられたフラットなスライドウインドーで洗練度が一層高まっている。

## 細やかなカーボンアレンジは要チェック!



サイドだけでなく、フェイスイメージにも影響を及ぼすのがドアミラーの存在。カーボン仕上げのミラーカバーを投入することでウインドーに溶け込むようなイメージとなる。



視線誘導でロード感を引き立てるのがフォグカバー。フェイス全体の引き締め効果を図るため、ヘッドライト、フォグランプともにドットカバーもプラスしておこう。



フロントボトムに立体感をもたらすライセンスマウントは、ボルト部分にまでカーボンワッシャーを用意した逸品。ノーマルでもさりげなくカスタムしたいシンプル派にもうってつけた。



Ⅲ型に装着されていたがⅣ型にも投入してみたいのが、汎用のカーボンカナード。小ぶりだがスピード感を強調したい際に効果テキメンなアイテム。



カーニッシュ、そしてライセンスフレームにもカーボンパーツ投入する効果は大きい。装着することで立体感が増すため、リアゲートが生み出すフラット感も打ち消せるぞ。



ボトムのディフューザーへと視線が惹きつけられがちなのがリアセクションをコントロールするカーボンリアスポイラー。トップにエッジを効かせたスポーティなデザインだ。



ドア開閉時のキズ防止をカーボン仕上げでサイドセクションのアクセントとしたドアプロテクション。さらにドアハンドルをブラックアウトすることでアクセント効果は大きく高まる。

**PARTS DATA (税込)**

**EXTERIOR**

リップ:5万1840円 (FRP×カーボン)、Sステップ:4万3200円 (FRP)、Rバンパー:7万5600円 (FRP×カーボン)、Rスポイラー:5万4000円 (カーボン)、BADスタイルフード:9万720円 (カーボン)、グリルカバー:5万2920円 (FRP×カーボン)、Sダクト:3万8800円 (カーボン)、Fライセンスマウント:1万5120円 (カーボン)、ミラーカバー:3万3480円 (カーボン)、ドアプロテクション:3万2400円 (カーボン)、ロウリングリアフェンダー:2万9160円 (FRP)、ヘッドライトカバー:1万9440円、フォグランプカバー:6480円、Rガーニッシュ:2万4820円 (カーボン)、Rライセンスフレーム:2万3760円 (カーボン)、マフラーカッター:2万3760円

**WHEEL**

MTS・アドバンス・キャストッド (18×8 IN38):4万9680円 (アンダーカット/1本)

●ベースカー>>>ハイエース・ナローボディ・バンS-GL

## Ⅳ型ナローのフラット感を 少ない手数で打破!



リアのタイヤハウス前方を少しボリュームアップして単調となりがち側面を攻略。10mmワイド、25mm下げのロウリングリアフェンダーで、FRスポーツのシルエットも打ち出せる。

## リップもさりげなく カーボンでレーシーに気取る



控えすぎず、主張しすぎないフロントリップのAライン。FRPモデルも用意されているが、ここではウイングフラップをカーボン仕様としたFRP×カーボンモデル一択だ。



リムオーバーのスプリットスポークデザインにアンダーカットを施して高級感とスタイルリッシュさを引き出すアドバンス・キャストッド。カーボンの質感と好相性な一本。



プレスラインとセンター部のボリュームアップでインパクトを増したパッドスタイルフード、そしてグリルカバーによるスピンドルの形状強調によってフェイスをシンプルに押し出した。



ダクト内部に向けて落とし込んだディフューザーデザインは静止状態でも躍動感を放つもの。リアルテイスにこだわったマフラーカッター「eXマジック」とのコーディネートでレーシーさが引き出せる。

ボディラインとの一体感を重視しながら、最高峰のユーロフォルムを200系で追求する「M.T.S.アドバンス」エアロシリーズ。ボリュームに頼ることなく洗練されたスピードデザインと巧みなカーボンカスタムで構築していくシンプルスポーツテイなスタイリングは、スピンドルフェイスでフェイスインパクトが大きく高まってきたⅣ型においてもブレることなく健在だ。

さて、注目すべきはレーザー加工の影響を大きく受けるフロントセクションだが、Ⅲ型でもこだわってきたダイナミックなAラインをウイングフラップとともにフロントボトムへと注入。そして、ノーマルバンパーにも存在しているグリル両サイドからのプレスラインをリップスポイラーで途切れさせることなく続けることで、装着時の一体感を高めている。

また、縦型で仕上げられたⅣ型用フォグランプは単にかわすのでなく、形状が際立つようにシェイプ。カーボンフォグカバーとの相乗効果で、注がれる視線をナチュラルに下方向へと誘導している。

ちなみに、サイド&リアは存在感の強くなったⅣ型フェイスでも好バランスだったことから、Ⅲ型で投入してきたデザインを崩さずキープ。改めて説明するまでもなく、立体的造形を駆使したディフューザーによってアダルトスポーツテイなリアスタイリングを変わらぬまま楽しめるぞ。

なお、M.T.S.で見逃せないアイテムといえば、数々のラインナップを誇るカーボンパーツだ。フラットイメージのナローへ立体感を与えるグリルカバー、サイドセクションで存在感を放つドアミラーを落着かせる「ミラーカバー」といったカーボンアイテムだけでなく、ライセンスマウントやナンバーフレームといったアクセサリ系までも完全網羅。デモカーのようにフル投入してもよし、ピンポイントにアクセントを効かせてもよしの魅力あふれる好アイテムなので、積極的に引き締めおきたいポイントへと活用していこう。

もうひとつの  
M.T.S.×Fujiコラボシリーズ!



こだわりの細部をチェック!!



マシンングやアンダーカットによって、カットフラットのディスク面に地金を見せることでデザイン上のアクセントを作り出している。メッシュというオーセンティックなデザインながらアレンジを加えることで違った印象を与えているところも特徴だ。

M.T.S. Japan [M.T.S.×Fujiコラボシリーズ]  
**ADVANCE CASTED**

エムティーエスジャパン/アドバンスキャスト

- ◆価格(税別): 3万1000~4万6000円
- ◆サイズ: 16×7、17×7、18×8 すべてIN38
- ◆カラー: カットブラック、スポークマシンング(16~18")、アンダーカット(17~18"のみ)
- ◆構造: 鋳造1ピース
- ◆推奨タイヤサイズ: 215/65-16、215/60-17、225/45-18

最新マシンングで生み出す  
超シャープなスポークデザイン

フジ・コーポレーションとのコラボシリーズ第1弾としてラインナップされた「アドバンス・キャスト」は、オーソドックスなメッシュデザインながら、スポークのエッジ部分にマシンングを施したひと工夫によって、鍛造風のシャープなイメージを再現。サイズも16インチから18インチまで揃っているため、実用派からハードカスタム派まで幅広いマッチングを楽しめる。さらに17、18インチにはアンダーカットも施し、ハイコントラストを楽しめるデザイン性は人気のアイテムとして数えられるほど。実際にフジ・コーポレーションのハイエース用ホイールの人気ランキングで常に上位をキープするなど、早くも定番の貫禄すら漂う逸品となっているぞ。



M.T.S. Japan  
**C-IMPACT**

エムティーエスジャパン/シーインパクト

- ◆価格(税別): 4万~4万6000円(カーボンorヘアラインタイプが4万6000円) サイズ: 17×7 IN42 (1ピース)
- ◆カラー: ブラックカーボン、ブラックヘアライン、ブラック、ポリッシュカーボン、ポリッシュヘアライン、ポリッシュブラック
- ◆構造: 鋳造1ピース ◆推奨タイヤサイズ: 215/60-17

ベースカラーはポリッシュブラックとブラックの2色。別体のプレートが収まる部分にはともにブラックペイントされており、カラーバリエーションはトータルで6色のラインナップ。オールドスクールの装いを楽しもよし、スポーティにキメるもよしのアイテムだ。



COMING SOON!! S-IMPACT  
by M-Techno

IMPACTシリーズの次回作は  
"C"でなくスターの"S"



エムテクノが放つ「IMPACTシリーズ」の次なる新作は、往年のハイパフォーマンスホイールをイメージさせる星形ディッシュ形状がポイント。リバイバルブームに湧くホイールのトレンドデザインを6穴化することで、イマドキのストリート感をリアルに再現できる注目アイテムだ。



◆予定価格、サイズ、カラー: C-IMPACT に準ずる

カーボンorヘアラインから選べる  
スタンス意識のサイクロンデザイン!

17  
inch



M.T.S. Japan  
[M.T.S.×Fujiコラボシリーズ]  
**C-IMPACT**  
by M-Techno

問>>フジコーポレーション各店  
☎022-348-3333 www.fujicorporation.com  
問>>エムテクノ  
☎0120-01-7700 www.MTS-HIACE.co.jp

PHOTO>>南井浩孝、箱崎太輔、伊勢馬場建次

こだわりの細部をチェック!!



①風車状にスポークを配したサイクロンデザイン。どこか懐かしいイメージを持たせつつも、スポークにカーボンやアルミヘアラインのプレートを組み合わせることで、まったく別の表情を造り上げている。②カラーバリエーションもさることながら、アンダーカットによるコントラストも見どころのひとつ。③④リムから立ち上げたスポークや規格外の厚みを持つリムなど、厚みのあるCタイヤなどを組んだ時のシルエットにもこだわる。もちろん人気のナスカーCタイヤを履いた時の対策として、インセットは42に設定。細部にまで手抜きは一切ナシ!!

極厚リム&立ち上げスポークなど  
サイクロンだけでない見どころ満載!!

一大ホイールシーンを形成するハイエース。そんな膨大なホイールスタイルの中に、新たな強力選択肢を誕生させたのがエムテクノだ。フジ・コーポレーションとのコラボで誕生した「アドバンス」に続く第2弾として披露されたのがこの「Cインパクト」。世界的なシャコタン車ブーム、いわゆる「スタンス系」でブレイク中のサイクロン(風車状)デザインは'80年代生まれのスタイルだが、それを現代流にアレンジし、ハイエースに似合うネオクラシックに仕立て上げた。またコンケーブ感を演出するための立ち上げスポークや、カーボン/アルミヘアラインのプレートで変化をつけるなど、ディテールアイデアも見どころのひとつだ。さらにハイエースの定番、肉厚な「ホワイトレタータイヤ」を履いた時に、サイドウォールとリムがツライチになるよう、豪快にリム厚を持たせる設計思想はまさに秀逸にして斬新。ハイエースの足元を懐かしくも最新のイメージに仕上げてくれるハズだ。